

〈レディブティック2019年8月号掲載〉

リバティプリントの サマーブラウス

使用するミシン・アタッチメント
4本糸ロックミシン

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

材料

リバティニット(天竺)	110cm幅	2m
ニット用接着芯	90cm幅	0.3m
ウーリースピンテープ		50cm

※見返しの裏面に接着芯を貼ります。



サイズ:フリーサイズ

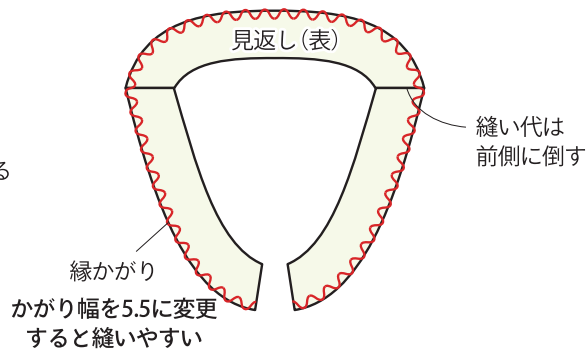
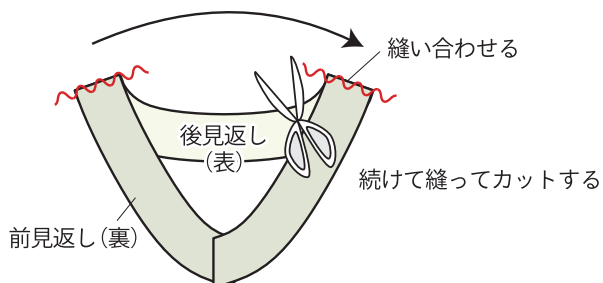
(出来上がり寸法 バスト106cm

着丈 53.2cmまたは61.2cm)

1. 見返しをつくる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

見返しを中表に合わせて、肩線を縫い合わせます。見返しの端をかがります。縫い代は前身頃側に倒します。



2.フリルをつくる

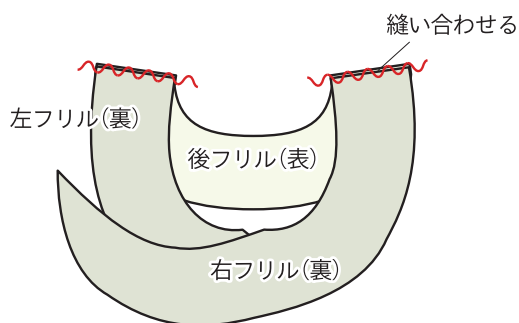
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

フリルを中表に合わせて、肩線を縫い合わせます。
縫い代は前身頃側に倒します。



3.カフスをつくる

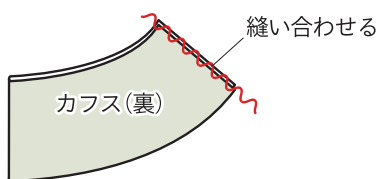
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

カフスを中表に折り、輪になるように縫い合わせます。



4.巻きロックをかける

変形巻きロック

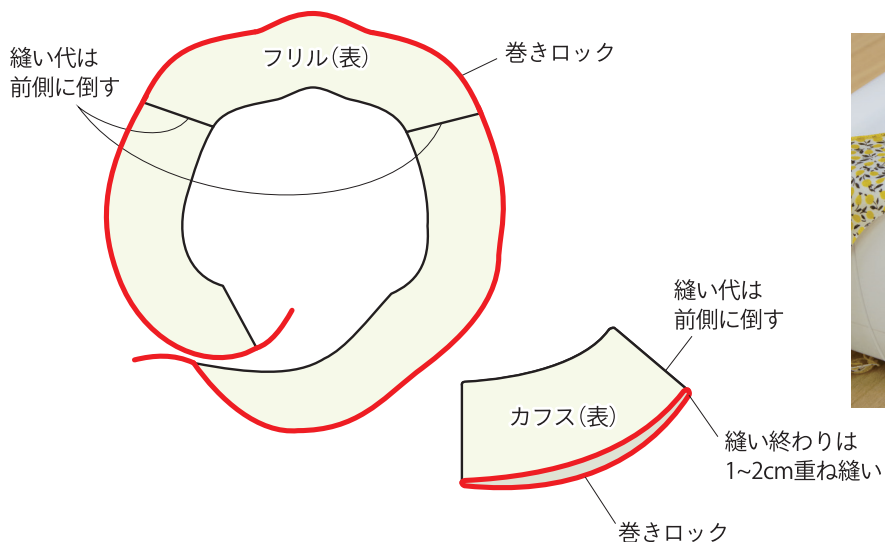
差動N

かがり幅M

送り目0.75~1

※上ルーバーにウーリー糸を使用

フリルの端とカフスの端に表側を上にして巻きロックをかけます。カフスは縫い合わせ部分の奥から縫い始めます。縫い終わりは1~2cm重ね縫いします。



5. 両肩を縫い合わせる

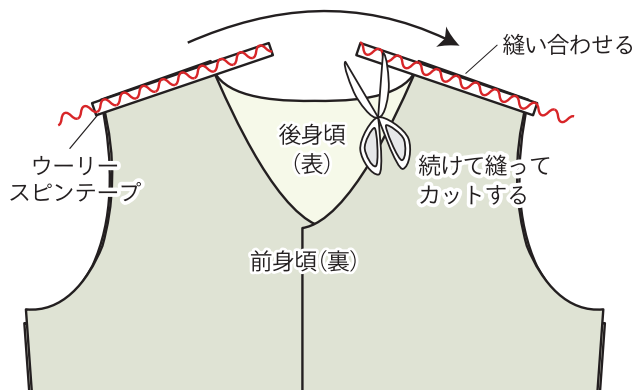
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

前身頃と後身頃を中表に合わせて、前身頃側を上にしてウーリースピンテープを入れながら肩を縫い合わせます。縫い代は後身頃側に倒します。



6. フリルと見返しをつける

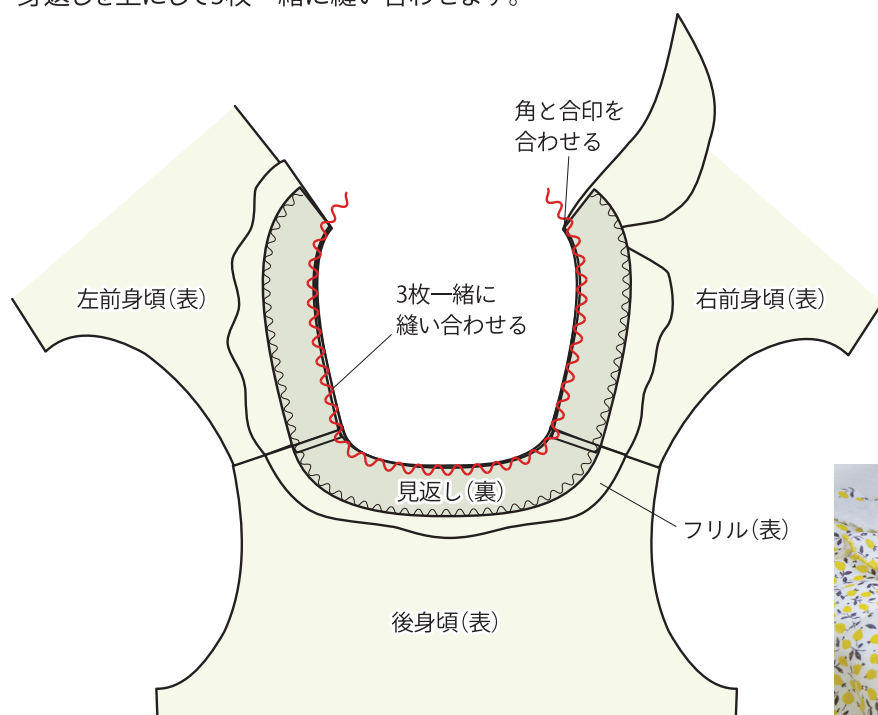
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

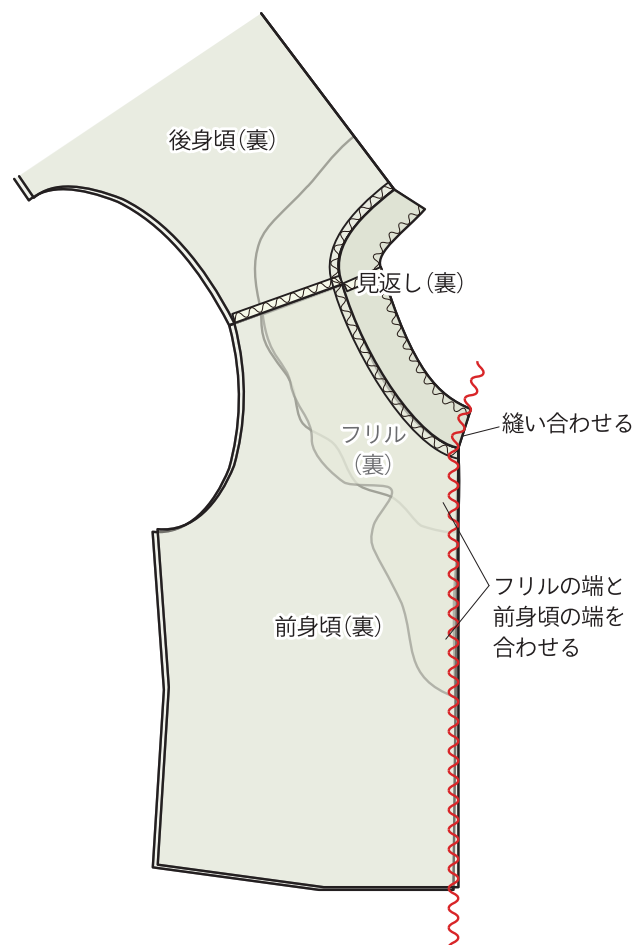
身頃の衿ぐりにフリルを重ねます。右前端的角と右フリルの合印を合わせます。さらに見返しを中表になるように重ねます。身返しを上にして3枚一緒に縫い合わせます。



7. 前中心を縫い合わせる

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

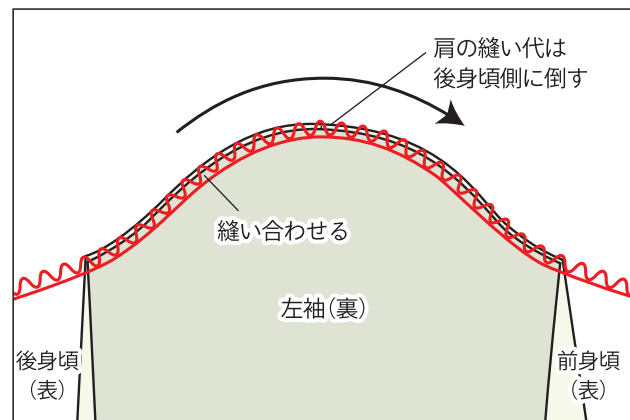
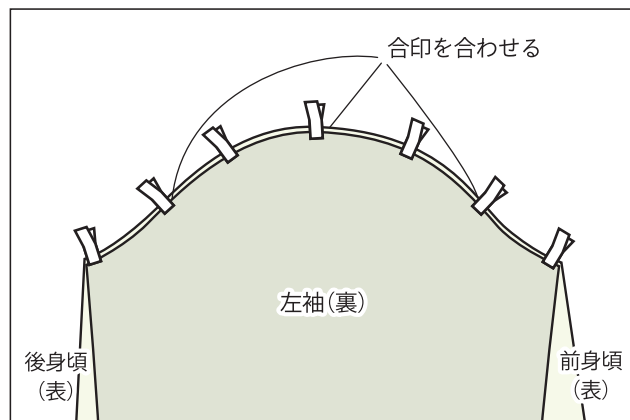
見返しを起こして、前中心を中表に合わせてフリルをはさみこんで縫い合わせます。



8. 袖をつける

2本針4本糸ロック	差動N	かがり幅7.5	送り目2.5
-----------	-----	---------	--------

身頃と袖を中表に合わせて袖を上にして縫い合わせます。肩の縫い代は後身頃側に倒します。



9.脇を縫い合わせる

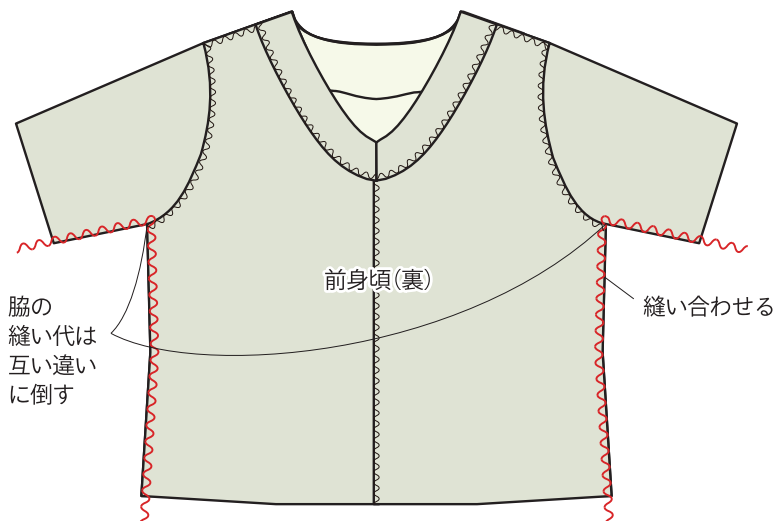
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

身頃と袖をそれぞれ中表に合わせて縫い合わせます。脇の下の縫い代は互い違いに倒します。
脇と袖下の縫い代は後身頃側に倒します。



10.裾リブをつくる

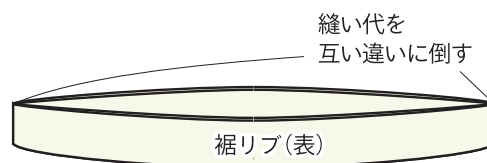
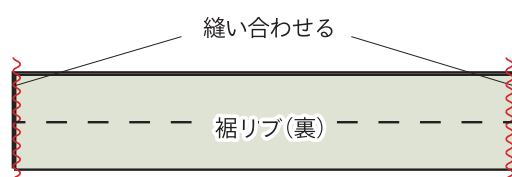
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

裾リブを中表に合わせて脇を縫い合わせます。半分に折って形を整えます。



11.裾にリブをつける

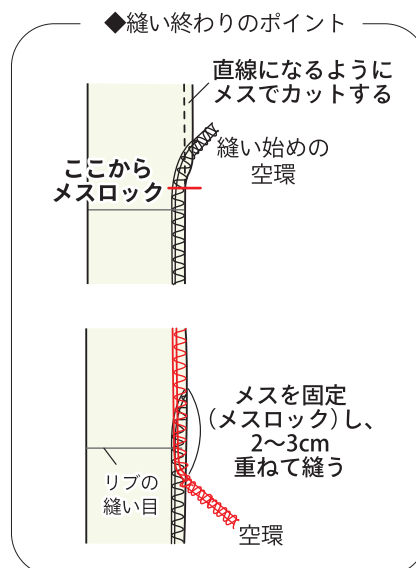
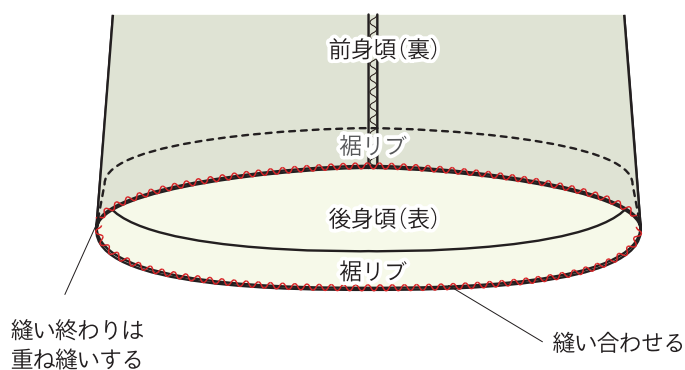
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

裏返した身頃の裾に裾リブを入れます。裾リブを上にして縫い合わせます。左脇から縫い始めて、縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。身頃の縫い代は後身頃側に倒します。



12.カフスをつける

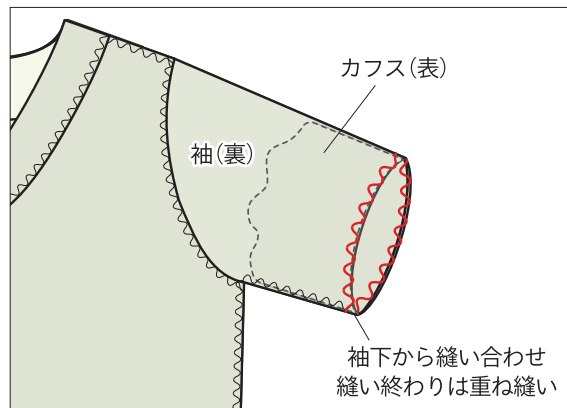
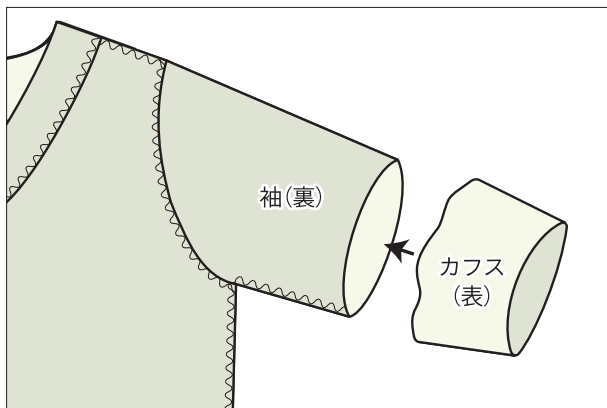
2本針4本糸ロック

差動N

かがり幅7.5

送り目2.5

裏返した袖の中に中表になるようにカフスを入れます。カフスを上にして袖下から縫い合わせます。縫い終わりは2~3cm重ね縫いします。袖とカフスの縫い代は互い違いにします。



13.空環・見返しの始末

空環はとじ針で縫い目の裏に数cm通して切ります。見返しは手でまつりとめるか、直線ミシン等で縫いとめます。